

今考えるべき リスクマネジメント

このたびの新型コロナウイルス感染症は、一気に地球規模で拡大しました。多くの人びとが生命の危険にさらされるという直接的な影響から、感染防止策として都市や地域、さらには国境が封鎖されたことで、人びとの行き来や経済活動が停滞し、企業経営にも甚大なダメージをもたらしました。

今回のような感染症のリスクに限らず、近年の台風や地震などの自然災害のリスクやリーマンショックのような金融市場のリスクなど、突発的に発生するリスクに対し、企業経営者はどのように備え、立ち向かうべきなのでしょう。

151号では、「今考えるべきリスクマネジメント」と題した特集を組み、3本の論文を取りあげました。

体系的なリスクマネジメントの必要性

大林 厚臣

01

今、企業に求められるBCP(事業継続計画)
～感染症流行下で押さえておくべきこと～

本田 茂樹

02

リスクに強い組織の構築に向けて

喜多 全好

03